

妊娠期及び出産期に 各5万円を支給

議案第79号 令和4年度加西市一般会計補正予算(第8号)について

概要 国において、妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する「出産・子育て応援交付金」が創設されたことに伴い、市において事業を実施していく。

質疑

問 出産・子育て応援交付金の内容と相談支援体制について。

答 交付金は、妊娠届出時と出産後にそれぞれ5万円を支給する国の事業です。市の独自事業として令和4年4月以降に出生された方に5万円を支給する出産祝い金や、令和4年10月に開始したすくすく子育て定期便などと合わせて切れ目のない支援を継続していきたいと考えます。

問 交付金の対象と手続について。

答 令和4年4月1日以降に出生した子供がいる家庭が対象で、既に出産された方については、妊娠期の支給分も含めて10万円を支給します。

妊娠届出時として母子手帳交付の際の面接相談において手続を行います。また、出生届出後として、2か月児健診の案内に申請書を同封して郵送し、健診の際の面接相談において手続を行います。国からの指示があり次第準備していきます。

問 給付の方法は。

答 妊娠中や出産後は心身への負担もあり、出産準備、育児用品の購入のための外出が負担となる方もあるため、ネット通販等の活用にも配慮し、口座振込による現金支給を予定しています。



討論

なし

議決結果

全会一致で原案可決



決議案を可決しました

12月定例会では決議案1件が提出され、審議の結果、全会一致で可決しました。

決議案第2号 高見博道議員に対する問責決議について

抜粋 今回、議会事務局管理のUSBメモリーを高見博道議員が自宅に持ち帰り18日間にわたって返却を怠っていたことは、故意ではなくとも許されるものではない。現に令和元年に個人情報が入ったUSBメモリーを市職員が紛失した際は、厳しく執行者の管理体制を問いただした経緯もあり、議会においてあってはならない事案である。

よって、高見博道議員に対し、強い意志を持ってその責任を問うものであり、この問責決議を重く受け止め反省を促すものである。

※ 議会では今後、議員へのUSBメモリーの貸出しを行わないこととし、USBメモリーの使用に当たっては記録簿に使用状況等を記入して、管理体制の徹底に努めます。

第299回令和4年12月臨時会が12月28日に開かれました

令和4年12月22日をもって河尻副市長が辞職されたことに伴い、12月29日より新たに前田晃氏を副市長に選任することに同意を求める議案が上程、審議され、賛成多数により原案どおり同意しました。